



平成14年3月31日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所の自動停止について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、電気出力110万キロワット）は、定常運転中のところ、本日19時42分、落雷によると思われる外部電源喪失により原子炉が自動停止しました。現在、詳細について調査中であります。

なお、本現象による環境への影響はありません。

また、非常時炉心冷却系（ECCS）作動はありません。

以上